

令和8年度第1回大阪府石油コンビナート等防災計画進行管理等検討部会

議 事 概 要

1 日時

令和8年5月27日（水曜日） 13時00分から15時00分まで

2 場所

大阪府庁新別館北館1階災害対策本部会議室及びWeb会議

3 ○出席者（順不同）

岡山大学 名誉教授

大阪府危機管理室長

関西大学社会安全学部副学部長

兵庫県立大学大学院教授

大阪市消防局予防部規制課長

堺市消防局予防部危険物保安課長

泉大津市消防本部予防課長

泉州南広域消防本部警防部予防課長

大阪北港地区防災協議会事務局長

新関西国際空港株式会社空港技術課長

鈴木部会長

川合部会員

越山部会員（web）

馬場部会員（web）

木村部会員

大北部会員（web）

井黒部会員

小川部会員

細野部会員（web）

西北部会員

○オブザーバー（順不同）

大阪市危機管理課長

堺市危機管理課長

高石市危機管理課長

泉大津市危機管理課長

泉佐野市危機管理課長

泉南市危機管理課長

田尻町安全安心まちづくり推進局課長

4 議 事

（1）議事1

- ・事務局から資料1により、ガイドラインに基づく令和7年度分の進捗状況の説明を行った。
- ・部会員からの意見はなく、資料の修正等はなかった。

（2）議事2

- ・事務局から資料2により、大阪府石油コンビナート等特別防災区域に影響を及ぼす地震・津波についての説明を行った。
- ・部会員から以下の意見があった。資料の修正はなかった。

【部会員意見】

大規模地震発生時において石油コンビナート区域外で起こる事象（内陸部における災害や交通障害等）の影響により公設消防がすぐに到着しないことを想定する等、調査業務で算定される想定以外のことも考慮した災害想定を作成することが重要である。

【事務局回答】

大阪府石油コンビナート等防災計画では「連鎖と複合の考え方に基づいた被害想定シナリオ」についても定めており、内陸部の災害や交通障害等の大規模地震発生時に起こり得る事象もシナリオに盛り込みながら修正計画案を検討していく。

（3）議事3

- ・事務局から、令和8年度のスケジュールについて説明を行った。部会員からの意見等はなかった。